

日本イーライリリー株式会社



【会社案内】

日本イーライリリーは、「世界中の人々のより豊かな人生のため、革新的医薬品に思いやりを込めて」を使命とし、兵庫県神戸市に1975年より拠点を置く、グローバルな研究開発型の製薬会社です。

私たちは、社員一人ひとりが能力を最大限に発揮できるよう、互いに価値観を尊重し、幅広い多様性を受け入れ活かすダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DE&I)を進めています。



【LGBT+ Ally】

Ally (アライ) の社員リソースグループとして「LGBT+ Ally」が2020年に日本で発足し、現在は250名を超えるメンバーが以下のミッションを掲げて活動しています。

LGBT+ Allyは、LGBT+の社員が、ありのままの自分を表現でき、プロフェッショナルとしての力を最大限に発揮できる企業文化構築をサポートすることで、日本イーライリリーが多様性に満ちた会社としてより成長することを目指します。

work with Pride



【LGBT+ Allyの活動】

2020年から年一回開催される社内のDE&Iイベントにて外部講師をお招きしたり、社員自らがマイノリティ(少数派)になった経験を語る座談会を開催したりし、当事者からの視点を学びつつ、自分事として考える機会を作る活動をしています。また、グラクソ・スミスクライン株式会社、武田薬品工業株式会社、ノバルティスファーマ株式会社のLGBT+に関する社員リソースグループとともに、企業をまたぐ社会に向けたメッセージを2022年4月に発信し、その秋には4社による共同での外部講師による講演会を実施し、各社から520名を超える社員が参加しました。

【会社の取り組み】

LGBT+などのセクシャル・マイノリティへの取り組みを評価する「PRIDE指標2022」で、3年連続となる「ゴールド」を受賞しました。

社内規定における「配偶者」の定義を「パートナー」に変更(2019年)しました。配偶者に適応している社内制度は、すべてパートナーにも適応しています(ただし日本の法律で不可能なものを除く)。

「職場の行動規範」として「性別、障がいの有無、性的指向、性自認、年齢、国籍、人種、宗教、信条や価値観、そして働き方などさまざまな違いにより区別されることなく、一人ひとりがその能力を最大限に発揮できるよう、組織全体で取り組んでいること」を定め、会社の姿勢として企業ウェブサイトや会社紹介冊子、社内イントラネットなどでも広く発信しています。

<https://www.lilly.co.jp/operating-responsibly/diversity-inclusion>